

時正記

明治卅年。大學卒業後約一年

て。印度史を出版。自分の研究

ではなく、上せ集めなすら。と奥釘す

努力した事を回想して見れば快く、

訂正を要する位はあつても、自分の書物として

ゆるりと思ひます。然しこれは一部に残るまで